

高等部1年生 校内作業実習

高等部1年生は、6月と10月に2週間の期間を設定して、学校内で毎日働く経験を積みました。高等部2・3年生で実施する現場実習や、卒業後の就労を意識して、「働く力を身に付けよう～あいさつ・返事・身だしなみ・報告～」を全体目標に取り組みました。

朝礼では、ラジオ体操を行い、代表生徒が個人目標を発表しました。先生の話の場面では、メモをとりながら話を聞く生徒が増えていきました。

紙袋づくりグループ、テープはがしグループ、牛乳パック解体グループ3つのグループに分かれて、作業をしました。経験を積み重ねるごとに、見通しをもって作業ができるようになったり、不良品の数が少なくなったりと、生徒の成長を感じることができました。

終礼では、代表生徒が個人目標についての振り返りを発表しました。発表をする、仲間からおおきな拍手が返ってきます。

実習日誌には、担当の先生から校内作業実習で見られた課題についてチェックしてもらいます。それを、実習後の学習につなげていき、進路の実現につなげていけるようにしていきます。



紙袋づくり



テープはがし



牛乳パック解体